

ダイバーシティから考える社会人力形成論
Social Skills Considering from Diversity
科目ナンバー：00HFC5

講義

2単位 1学期

【担当教員】

山本 麻希・南口 誠・西原 亜矢子

【教員室または連絡先】

生物棟 255号室 umiushi@vos.nagaokaut.ac.jp

【授業目的および達成目標】

らの強みを活かし、多様な個性や特性を持った人々と良い人間関係を築きながら、キャリアプランを中心に充実した将来ビジョンを描くことができるようにすることを本講義の目的とする。今日の課題となっている無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)への気づきを通して、SDGsとも深く関連する国籍・人種等に関わる多様性(ダイバーシティ)や性差(ジェンダー)平等などに関わる課題を理解し、多様な人々と協働できる社会人力を磨き、ワーク・ライフ・バランスの意義についても十分な理解を得る。

※ 人に関するダイバーシティは、本来、障がい、年齢など様々な属性や特性に関わるものであるが、本授業では、時間の制約上、ジェンダーと国籍を中心に扱う。

【達成目標】自らの強みに気づき、将来ビジョンを描くことができる。ダイバーシティ、アンコンシャス・バイアス、ワーク・ライフ・バランスに対して自分なりの意見を述べるができる。SDGsのゴール5であるジェンダー平等を達成する上で必要な知識を得る。

【授業キーワード】

キャリア形成、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ、ジェンダー平等、アンコンシャス・バイアス

【授業内容および授業方法】

講義とワークショップ(オンライン)、ゲスト講義、一部一般公開あり

【授業項目】

- ・ 1時間目 講義：オリエンテーション、ダイバーシティとは
- ・ 2時間目 講義：男女共同参画に必要な性差(ジェンダー)平等・アンコンシャス・バイアスについて
- ・ 3時間目 ゲスト講義：セクシャル・マイノリティー
- ・ 4時間目 ゲスト講義：ハラスメント・リスクマネジメント
- ・ 5時間目 ゲスト講義：国籍のダイバーシティ・外国人が日本で働くということ
- ・ 6時間目 ワークショップ：ダイバーシティとアンコンシャス・バイアスへの気づき
- ・ 7時間目 ゲスト講義：働き方改革(ワーク・ライフ・バランス)について①
- ・ 8時間目 ゲスト講義：働き方改革(ワーク・ライフ・バランス)について② 男性を焦点に
- ・ 9時間目 ゲスト講義：キャリア形成について① 工学系女性を焦点に
- ・ 10時間目 ゲスト講義：キャリア形成について②
- ・ 11時間目 ゲスト講義：連携・協力機関企業と学生の交流会
- ・ 12時間目 ワークショップ：キャリア形成について考える。
- ・ 13時間目 講義：人生の可視化、自分年表について
- ・ 14時間目 講義：レジリエンス
- ・ 15時間目 総括ワークショップ

【授業時間外学習(予習・復習等)】

授業後の課題やWSのための予習、調べ学習などを実施してほしい。

【教科書】

日本経済新聞出版社「ストレングスファインダー2.0」2017 これ以外は毎回配布する資料による

【成績の評価方法と評価項目】

授業の課題(50%)、WSの話し合いや将来ビジョンについてのレポート(50%)